

2021年6月1日

新日本スポーツ連盟 神奈川卓球協議会

運営委員長 斎藤登美江

運営委員 一同

加盟員の皆様へ

新型コロナウイルスに対する当協議会の対応について

本年度の総会も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面表決方式とさせていただきます。(議決結果:別紙) また多くのご意見ありがとうございました。ご意見に対する回答ほかは、7月の月報でお知らせいたします。

さて、皆様、報道等でご存じのように、新型コロナウイルスの感染拡大による、病床ひっ迫は、従来のウイルスからの変異株の影響で、感染力もこれまで以上に高く、感染の年齢層が広がっていることも特徴です。当協議会としても、何とか大会を開催できないかと、再三にわたり協議を重ねてまいりましたが、コロナのワクチン接種の一定のめどがつく、9月までの大会は中止という結論を出さざるを得ませんでした。また10月以降の大会もどこまでできるか不確定な状況の為、後期登録は受け付けないこととしました。裏面の行事予定をご覧ください。

8月及び9月開催予定の県スポーツ祭典は第57回全国卓球選手権大会への代表を決める大会の為、基本的に開催します。ただし、今後のコロナ感染拡大の状況により緊急事態宣言が発令され、全国大会の中止や体育館の使用が出来なくなった場合は県予選も中止とします。

しかし、このまま中止を続ける状況を一刻も早く脱却すべく、当協議会として大会を再開するにあたっての考え方や対策を検討しており、何とか開催できる方向を見出したいと考えております。他の団体においては、大会開催されていることも聞き及んでおりますが、当協議会としては今回の措置について苦渋の選択となりました。役員一同、コロナ対策を準備万端整え、情勢が良くなることを期待しています。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

以上